



中路融人 素描展

令和元年
7月13日(土)～8月18日(日)

会期中の
休館日

毎週月曜日(7月15日、8月12日は開館)、
7月16日、8月13日



入館料／大人300円(250円)
小人150円(100円)

※()内は20名以上の団体料金

上から「野の径」、「寒山寺付近の家」、「水田(五月頃)」

東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

中路融人素描展

「写生をしているうちに、自然が話しかけてくれる」

風景画家として、自然とふれあい、対峙し続けた中路融人は、数々の素描作品を残しました。これらの作品には、中路自身が対象から受けた印象や感情が鮮やかに表現されています。

本展では、生涯描き続けた滋賀県の風景に加え、1980年代に描かれた中国の蘇州や紹興の素描を出展します。運河沿いの人々の暮らしが丁寧に描かれており、必見です。写生への真摯な姿勢がうかがえる作品の数々をぜひご覧ください。



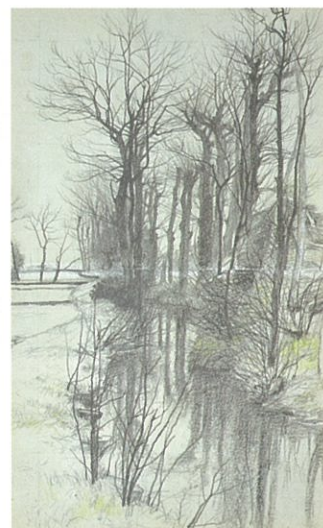
薄日 (冬日)



桜



樹林



川辺の樹



比叡の杉

学芸員によるギャラリートーク

8月3日(土) 14:00~14:30 要入館料
作品のみどころやエピソードなどをお話します。

次回の企画展

勝博

—中路融人もうひとつの顔—

9月7日(土)~11月17日(日)

中路勝博とは、1973年に融人に改名するまで使用していた雅号であり、中路の本名でもあります。広く知られている近年の写実的で情感あふれる作風とはまるで印象の異なる、硬派な作品を出展します。



水郷

東近江市

近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地(てんびんの里文化学習センター内)
TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134 URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

■開館時間/午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日/月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日・年末年始 臨時休館あり

■入館料/大人300円(250円)小中学生150円(100円)※()内は20名以上の団体料金

■交通機関/・JR琵琶湖線

能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分
・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分
・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、彦根ICから車で約40分

